



# ゴロスケ報々



「どっちがなに？コナラとシラカシ」

## ●望年会●

## 友の会行事のお知らせ

12月23日(月・祝) 9:00~14:00 雨天実施

今年も残り少なくなってきました。年末恒例の「望年会」を実施します。

自分たちでついたお餅と豚汁、焼き芋を楽しみながら、ボランティア仲間との交流の輪を広げましよう。

対象 友の会会員

受付 9:15~ 一ごろすけ館前 スタッフ集合9:00

内容 ごみ拾いハイキング、餅つき、豚汁づくり、焼き芋づくり

持ち物 昼食、お椀、はし、軍手、ごみ袋

※つきたてのお餅、豚汁、焼き芋が振る舞われますので、昼食は考えてお持ちください。

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

# 事務局からのお知らせ

## ●11月定例会報告●

2013年11月17日(日) 13:00~15:00

出席者 山口、村松(議長)、片岡、中里、関根(書記)、青木、落合、中塚、井川、秋元  
大越、大浦、篠原、高橋、古南R、森R

1. 行事、PJ活動、事務局、ネットワーク関連の活動報告と活動予定を確認しました。
2. ごろすけ館の利用予定を確認しました。
3. 理事会の報告をしました。
4. 会計の中間報告をしました。
5. 事務局より
  - ・「森のボランティアまつり」の報告 ※活動報告をご覧ください。
  - ・「金沢まつりいきいきフェスタ」の報告  
10月19日、海の公園でおこなわれた金沢区のイベントに友の会として参加しました。多くの人たちが友の会のブースに寄っていただき、友の会の活動や展示した野鳥の写真に興味を示していただけました。
  - ・望年会の役割分担をしました。
6. センターより
  - ・工事の内容、日程の説明がありました。(野外トイレ、コナラの道、ノギクの広場など)

-----  
次回の定例会は1月19日(日)13時から。

友の会の会員の方はどなたでも参加できます。  
-----

## ●11月理事会報告●

日時 2013年11月17日(日) 9:30~12:15

出席者 青木、秋元、落合、大浦、大越、片岡、志釜、関根、中里、中塚、村松、山口、  
古南R、森R  
(欠席:漆原)

- 1 中間報告
  - ・事業及び会計について中間報告がありました。
- 2 次年度事業方針
  - ・つながりの森関連事業や子供向け行事シリーズ化について検討し、総会日程を確認しました。
- 3 個人情報取扱規定について
  - ・規定(案)について意見交換。一部修正の後、次回決定します。
- 4 安全管理
  - ・事故事件等なし。センターで理事の緊急連絡簿を作成しました。
- 5 その他
  - ・会報Web化(トライアル版)について
  - ・ボランティア保険(チェーンソー作業以外の補償)について

### <次回理事会>

日時 1月19日(日) 9:30~12:00

場所 自然観察センター研修室

- 議題
- 1 次年度計画
  - 2 定期総会準備
  - 3 個人情報取扱規定について
  - 4 利用推進会議(後期)
  - 5 安全管理
  - 6 その他

## ●森を守る作業体験「炭焼き」報告●

9月28日（土）・29（日）

今回は「本窯」と「ドラム缶窯」を利用して2日間の炭焼きを致しました。  
一般参加者 8名

9時に火入れ、参加者にも焚口に薪を入れてもらいました。  
家庭では「たき火」が出来ないので火の勢いに驚いておりました。  
その後、ZFC手造りの「火起こし機」で火起こしに挑戦しましたが、煙は出るが着火することができませんでした。

（ZFCでの練習では2度着火に成功していたので期待しておりましたが残念でした）  
一方では、炭火を利用してのバームクーヘン作りを子供たちに挑戦してもらい、出来上がったバームクーヘンの味は格別のようなものでした。

シイの実や焼き芋を食べ、ZFC特製の味噌汁で昼食を食べて1日目を終了しました。  
2日目の参加は1名でしたが、窯の入り口を開けてのネラシ（精練）は一般来園者にも見てもらい、炭焼きの醍醐味を味わっていただきました。

## ●森のボランティアまつり 報告●

「森のボランティアまつり」10月27日

参加者28名（大人17名 子ども11名） スタッフ26名

前日接近した台風も去り、青空の下での「ボランティアまつり」でした。  
紙芝居のあと、参加者全員で畑の収穫。今年はかなり動物たちに先を越されてしまったようですが、サツマイモなどを中心に、楽しく収穫しました。その後3つのグループに分かれ、各PJの体験を行いました。昼食後ZFCのコースターづくりにも列ができました。

参加者のアンケートから、参加のほとんどの方が「友の会の活動を理解」していただき「楽しく参加」されたようです。終了後、1組のご家族が友の会へ入会されました。会員の皆さん、ご苦労様でした。

## ●森を守る作業体験「草刈り」報告●

11月23日（土）

一般参加者 7名

参加者7名の内、子供さんが4名参加していただきました。  
最年少は1才でお父さんにオンブされながらの参加でしたが、一度も泣くこともなく草刈りが終了しました。

皆さん、草刈りが森を元気にするためには必要な作業と理解していただきました。  
子供さん達は初めての作業で、苦労しながら草刈りをしていましたが満足していた様です。  
1・2月の森を守る体験にも参加してほしいと思いました。

## 冬の森を歩こう

12月も中旬になってくると色づいていた木々の葉が落ち、森の中も見晴らしが良くなってきた頃でしょう。

そんな見晴らしの良くなった森を歩いていると、葉が茂っていたときには気が付かなかった森が見えます。

斜面で何かをついばむ鳥がはっきり見えたり、大きな木に隠れていた低木の緑の葉。

そしてこの季節気が付くのは鳥の巣。

お皿状、お椀状、真ん丸のボール状、いろんな形の鳥の巣が、ススキの中にあったり木々の枝に支えられてます。

毎年同じ道を歩いていると、「おっ！あれは新しい巣だね」、「あれはまだ落ちずにあるんだね」と目を楽しませてくれます。

樹を見てるとこんどは樹皮に何かいることに気が付くでしょう。

ジョロウグモの白い卵塊があったり、梅の木には卵のようなイラガの丸い繭があったり、樹皮の隙間に越冬している昆虫がいたり、枝の先の落ちない葉、よく見ると折れた葉の中に幼虫が隠れてたります。

そんなふうにじっくりと樹を見ていると、枝先には冬芽が次の春に向けて大きくなりはじめていることでしょう。

冬芽を触ってみると、感触がたのしいですね。スベスベ、カチカチ、ベトベト、フワフワ、カサカサ？

樹皮はどうですか、同じ感触ですか？同じ樹皮を夏に触るとどうでしょう。

春へ向けての準備といえば道端にあるロゼットですね。

タンポポ、ナズナ、オオバコ、ハルジオン、ヒメジョオン、ロゼットを見て花を思い浮かべることができますか？

この道端に花が咲くのを想像するのも楽しいですね。

いままで見つけることのできなかつた鳥の巣を見つめることができるでしょうか？

ジョロウグモの卵塊までつづく蜘蛛の糸を見つめられますか？

タンポポ以外のロゼットを見つめられますか？

今年はハイケの湿地に氷が張るのはいつになるでしょうか？

霜柱のザクザクした感触は楽しめるのはいつになるでしょう。

これからの寒い季節でないと楽しめない森、寒い時期にはその時でないと楽しめない森があります。

望年会の後にでものんびりと歩いてみてはどうでしょうか。

## ●<定例活動の報告> 鳥のくらし発見隊●

毎月第2日曜日に実施している「みんなでバードウォッチング」（年3回はセンター主催の「にぎわいの森を歩くバードウォッチング」の講師のサポート）を担当しています。

バードウォッチングの楽しさを感じていただき、さらに自然の大切さを知っていただければ有り難いと思っています。

昨年の冬あたりから参加者が増え、今年度も4月から11月までの参加者数の平均は、約40名。昨年度の同じ時期の参加者数の平均は約22名ですので大幅に増加しています。常連さんばかりでなく、毎回10名ぐらいの初参加者もいます。以前は1グループで森を歩いていたのですが、参加者が増えたため今は3グループに分かれて歩いています。同じコースを歩いているのですが、グループによって「見られた」「見られなかった」という差も出てき、最後に参加者全体で行う「鳥合わせ」（見た・聞いたの確認）では、見られたグループのガッツポーズが飛び交います。

参加者が増えたことは嬉しい限りですが、同時に案内するスタッフのレベルアップも必要になってきました。今後スタッフの勉強会も開いていく予定です。

これからますます寒くなっていきますが、これからがバードウォッチングの楽しいシーズンです。皆さんも冬の鳥たちに会いに「みんなでバードウォッチング」に参加してみませんか。

鳥のくらし発見隊 中里

## 友の会行事のお知らせ

### ●森を守る作業体験「間伐」●

1月25日（土） 9：30～12：00 雨天中止

- ・対象：どなたでも ＊小学生は成人の同伴が必要
- ・申込：自然観察センターか雑木林ファンクラブにご連絡下さい  
eメール：entry\_zoki@yahoo.co.jp（雑木林ファンクラブ）
- ・持ち物：飲料、長袖、長ズボン、帽子、手袋（イボ付き軍手・ゴム手袋・皮手袋など）・汗拭きタオル、昼食
- ・集合場所：自然観察センター前
- ・担当：雑木林ファンクラブ

### ●森を守る作業体験「炭焼き」●

2月22日（土） 9：00～12：00

- ・対象：どなたでも ＊小学生は成人の同伴が必要
- ・申込：自然観察センターか雑木林ファンクラブにご連絡下さい  
eメール：entry\_zoki@yahoo.co.jp（雑木林ファンクラブ）
- ・持ち物：飲料、長袖、長ズボン、帽子、手袋（イボ付き軍手・ゴム手袋・皮手袋など）・汗拭きタオル、昼食
- ・集合場所：自然観察センター前
- ・担当：雑木林ファンクラブ

観察センターからのお知らせ

## 工事のお知らせ

ご不便をおかけして  
すみません

### ●施設の補修（横浜市の行う工事）

#### ①野外トイレ・車庫の改修工事 平成25年12月～平成26年3月

・センター近くの野外トイレと車庫を撤去し、ご来園者向けに仮設トイレを2基設置しています。

#### ②園内工事 平成25年12月～平成26年3月

・コナラの道⑥～⑪付近の園路の補修 12月～1月下旬（予定）。

・ミズキの道のコナラの谷に下りる階段の改修及びデッキの新設 1月下旬～（予定）。

・野外卓を新設（アキアカネの丘下に2組、ミズキの道⑫付近に1組）今年度中に設置。

・ベンチを新設（ミズキの道⑬～⑭付近に2基）今年度中に設置。

・サイン改修：園内入口（5箇所）の総合案内板を新しいものに取替えます。

### ●朝比奈調整池（ピクニック広場周辺）の電気設備工事（神奈川県広域水道企業団の行う工事）

・12月中に完了予定です。 ・来年8月～平成29年3月に耐震工事が入ります。

工事に関する情報は、引き続きホームページでもお知らせしていきます。

<http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/index.html>

皆様にはご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。ご質問やお気づきの点はレンジャーまでお願いします。（古南（こみなみ）、赤星（あかほし））

### レンジャーの異動がありました

掛下 尚一郎（かけした・しょういちろう 35）

12月1日に東京港野鳥公園から赴任しました。東京出身で、現在は川崎から通っています。趣味は写真の撮影と鑑賞です。観察の森の印象は、とにかく広いこと、友の会の活動が多岐にわたり活発なこと。先日、生態園を歩いたのですが、そこだけで迷子になりそうだったので、さらに行動範囲を広げたら、と思うと…。そんな私ですが、一日も早く観察の森に慣れるよう頑張りたいと思いますので、いろいろと教えて頂けたら嬉しいです。どうぞよろしくお願ひいたします。



### お世話になりました

森 初恵

12月1日付けで、東京港野鳥公園へ異動いたしました。横浜で生まれ育ち、地元の自然の中でレンジャーとして働くことが出来た11年はとても幸せでした。そして、20周年記念やセンターの改修という大きな山を体験する中で日々、友の会の方々に助けていただきました。本当にありがとうございました。

これからは海辺の現場になりますが、森と海をつないでいけるように精進したいと思います。どうもありがとうございました。



### 保安全管理計画フォローアップのご案内 ●桜林の検討会【第4回】

★日時 1月18日（土）14:00～16:00

★場所 研修室、桜林にて

★内容 伐る木、残す木…前回作成した桜林の樹木地図を元に、具体的な実行計画を検討します。

★参加のお申込みは前々日までに自然観察センターへ。

電話：045-894-7474

E-mail: yokohama-nc@wbsj.org 担当レンジャー：古南（こみなみ）

桜林に関心をお持ちの  
会員の方ならどなた  
でもおいでください！

## 保安全管理計画のフォローアップのご報告

「横浜自然観察の森保安全管理計画」の実施のために、友の会の皆さんにご参加いただいた行っ  
た勉強会と検討会についてご報告します。

### ■保安全管理の勉強会（植生）■

▼日時 10月16日（土）13:00～16:00

▼講師 北川淑子さん（多摩丘陵舎）

▼参加者 友の会会員19人、横浜市みどりアップ推進課2人、レンジャー2人

▼結果 横浜市と観察の森の森林の特徴についてのお話を聞いた後、桜林、クヌギの林、  
そしてタンポポの道⑩付近に残っているコナラ林を見て歩きました。一度開発計画で手が  
入った時期があった割には、ここは植物の希少種が多いとのこと。下草刈りの時期や落葉かき  
など、下草の種類を豊富にするためにまだ工夫する余地がありそうです。



### ■桜林の検討会（第3回）■

▼日時 11月16日（土）14:00～16:00

▼参加者 友の会会員9人、横浜市みどりアップ推進課2人、レンジャー2人

▼結果 今まで2回の検討会で、桜林の病気になったソメイヨシノや、自生種でない常緑樹等は伐採し、  
落葉樹の林に転換していこうという方向性は合意できていました。さて具体的にどこを伐ってどこを  
残そうか、という相談のためには、全部の木の位置を落とした地図が必要！ということで、皆さん総出で  
桜林の1m以上の樹木101本に番号札をつけ、種類と高木、亜高木、低木の区別、それに位置を記録し  
ました。意外と木が多いのにびっくり、皆さんの作業のスピードにもびっくりでした。（古南）

ホランエイズ

\*\* 10/9～12/6 \*\*

ありがとう



- 10/9 荒巻玲子さん 図書寄贈
- 10/12 保安全管理計画勉強会にご出席いただいた皆さん
- 10/18 森の絵本づくりの会の皆さん 絵本「森がのこった」を体験学習実施校の事前学習のためにお貸しいたきました
- 10/23 雑木林ファンクラブの皆さん CSR イベント用に間伐材製のプランターのご提供
- 10/30 雑木林ファンクラブの皆さん タンポポの道⑥-⑨間のアキニレ処理のご協力
- 10/下旬 カワセミファンクラブ佐々木祥仁さん タウンニュース掲載記事の原稿及び写真の提供
- 11/10 鳥のくらし発見隊の皆さん 「にぎわいの森を歩くバードウォッチング」へのご協力
- 11/15 雑木林ファンクラブの皆さん レッチェ（楽器）の修理
- 11/16 桜林の検討会にご出席いただいた皆さん
- 11/17（オンエア）カワセミファンクラブ佐々木祥仁さん FMヨコハマ”Letters from the Forest ~MISIAの森だより~”での行事紹介に写真ご提供
- 11/30 森の絵本づくりの会の皆さん 絵本「森がのこった」をイベント用にお貸しいたきました  
雑木林ファンクラブの皆さん イベント用巣箱補強用に間伐材製板のご提供
- 11/下旬 カワセミファンクラブ大浦晴壽さん タウンニュース掲載記事の原稿及び写真のご提供
- 12/1 事務局内グループ「野草の調査と保護」の皆さん 工事に伴う植物の移植のご協力
- 10/9～12/6 カワセミファンクラブの皆さん 展示用野鳥・昆虫写真、自然情報のご提供
- 10/9～12/6 事務局内グループ「野草の調査と保護」の皆さん 自然情報のご提供

作成:古南幸弘・奥野展裕 イラスト:大久保香苗・森初恵

**年末・年始の休館のお知らせ** 自然観察センターは下記の期間はお休みをいただきます  
12/28（土）～1/4（土）  
新年は1月5日（日）から開館します。2014年もみなさまどうぞよろしくお願いたします。

横浜自然観察の森 自然観察センター（月曜休館・祝日の場合はその翌日）

〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org <http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

# 行事スケジュール 12月～2月

■：センター行事  
●：友の会行事  
★：共催行事

## ●季節行事●

### ●望年会 →1ページ参照

12/23(月・祝) 9:00～14:00

対象：友の会会員

受付：9:15～ ごろすけ館前

内容：ごみ拾いハイキング、餅つき、豚汁づくり、焼き芋づくり

持ち物：昼食、お椀、はし、軍手、ごみ袋

### ●森を守る作業体験「間伐」 →5ページ参照

1/25(土) 9:30～12:00

雨天中止

対象：どなたでも \*小学生は成人の同伴が必要

申込：自然観察センターか雑木林ファンクラブ

entry\_zoki@yahoo.co.jp にご連絡下さい

持ち物：飲料、長袖、長ズボン、帽子、手袋(イボ付き軍手など)・汗拭きタオル、昼食

集合：自然観察センター前

担当：雑木林ファンクラブ

### ●森を守る作業体験「炭焼き」 →5ページ参照

2/22(土) 9:00～12:00

対象：どなたでも \*小学生は成人の同伴が必要

申込：自然観察センターか雑木林ファンクラブ

entry\_zoki@yahoo.co.jp にご連絡下さい

持ち物：飲料、長袖、長ズボン、帽子、手袋(イボ付き軍手など)・汗拭きタオル、昼食

集合場所：自然観察センター前

担当：雑木林ファンクラブ

### ■横浜自然観察の森 生きもの講演会

～源流域の魚と水の生きものたち～

日時 3月8日(土) 10:00～15:00 雨天決行

講師 神奈川県水産課 勝呂尚之さん

対象 中学生以上 40名

内容 源流域の淡水魚やエビ類の現状と保護について、お話と実習で学びます。

服装・持ち物 動きやすい服装、長靴、着替え(水の中に入ります)、タオル、筆記用具、雨具、昼食、飲み物

申込 2/28〆切

参加者全員のお名前、学生の方は学年を記入の上、FAX(045-894-8892)、E-mail(yokohama-nc@wbsj.org)または往復はがきで自然観察センターまで

## ●定例行事●

### ★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の目的や活動内容の紹介とルールを～

2/16(日) 9:30～14:00

受付：直接、自然観察センターの研修室へ

対象：どなたでも 雨天催行

\*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

### ●季節の森を歩こう(園内の自然案内)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

1/5(日)・2/2(日)

1回目 11:00～ 2回目 13:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

### ●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

1/12(日)・2/9(日)

9:00～13:00 雨天中止

受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

### ●森の絵本を楽しもう

～自然をテーマにした絵本づくり～

1/15(水)・2/19(水)

10:00～12:00 絵本製作

受付：ボランティアルーム 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

### ●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

1/25(土)・2/22(土)

1回目 13:00～ 2回目 14:00～

受付：30分前から 自然観察センター前にて

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

発行日 2013年12月15日

発行 〒247-0013

横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会

電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892

郵便振替 00240-1-59172

年会費 大人 2000円 小中学生 600円

http://www.geocities.jp/yms\_tomo/

E-mail:yms\_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回：定例会1/19(日)、原稿締切1/25(土)、発送2/16(日)(発送担当：鳥のくらし発見隊)